

# 年 報

平 成 2 2 年 度

徳 島 県 立 図 書 館

## ま え が き

最近では、若者の読書離れと言われます。各種の読書調査を見ますと、小学校や中学校の「朝読」の取組みにより子どもの読書量は大きく改善されています。読書習慣は、自ら主体的に情報を獲得する習慣であり、情報リテラシーの基礎となる重要な習慣です。

しかし、子どもは成長するに従い本を読まなくなる傾向が伺われます。その理由として、インターネットや携帯電話など情報機器の多様化があげられていますが、子どもの読書離れの原因として、大人の読書離れの影響を無視することはできないと考えられます。子どもの手本である親の読書離れによって、昔のように親がよく本や雑誌を読んでいる、各家庭に子どもが興味を持って読める読み物が何冊かあるという状況がなくなっているのではないのでしょうか。

今年は「国民読書年」です。県立図書館は、県下の中核図書館として、県民のみなさまが「いつでも、どこでも」同等の図書館サービスを利用できるために「とくしまネットワーク図書館システム」を構築し、今年10月から提供を開始します。また、「地域子育て創世事業」により、県の将来をにやうこどもたち及びその保護者が読書に親しみやすい環境を整えるため「県立図書館こども未来応援事業」を展開します。県民のみなさまが、各地の図書館や徳島ネットワーク図書館システムを大いに活用し、週に一日でも夕飯後にテレビを消し、大人も子どもも興味のある本を読む夜を持ってほしいと願っています。

また、県立図書館は2月に開館以来19年（1990.11.3～2010.2.17）で、入館者数一千万人を突破しました。4月からは文化の森総合公園開園20周年を迎え、県立図書館も他館とともに開園20周年企画展や催し物等を開催しています。今後とも、県民のみなさまのご意見を伺いながら、図書館運営にあたりたいと考えております。

つきましては、本冊子をご一読いただきまして、これからもご指導、ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

平成22年6月

徳島県立図書館 林 善章

# 目 次

I	運営の基本方針	1
	平成22年度重点事業	1
II	平成22年度事業計画	2
	平成22年度図書館予算（当初）の状況	7
	徳島県立図書館資料収集方針	8
III	平成21年度事業報告	10
1	企画課関係	10
2	参考サービス課関係	12
3	貸出サービス課関係	13
4	図書館システム関係業務	15
5	諸統計	16
IV	管理	22
1	組織機構・職員	22
2	施設・設備	23
3	沿革	24
4	歴代館長	25
V	平成21年度行事記録	26
	「データで見る徳島県立図書館の現状」	30
	徳島県内市町村立図書館一覧	31
	徳島県立図書館案内図	33
	開館時間・休館日	33

# I 運営の基本方針

- (1) 図書館法とユネスコ公共図書館宣言の理念に基づいて、図書・記録その他の図書館資料を積極的に収集・整理・保存して、地域社会の人々に対する利用に努める。  
また、行政資料を含む郷土資料を積極的に収集保存し、県内における資料センターとしての役割を果たす。
- (2) 市町村立図書館への援助・協力をを行い、市町村立図書館と協力してすべての県民への図書館サービスの充実を目指す。  
また、図書館未設置町に対して、図書館の設置を促進し、県内図書館網を充実する。
- (3) すべての子どもの自主的な読書活動を推進するために、関係機関や団体と連携し、資料の充実と子どもの読書環境の向上に努める。  
また、読書会等の自主的な活動を援助し、読書活動及び図書館利用を促進し、県民文化の向上に資する。
- (4) 公共図書館、大学図書館、学校図書館、試験・研究機関との連携を行い、県民へ資料、情報を提供し、サービスに努める。
- (5) 県民の学習、調査、研究、レクリエーションセンター、生涯学習の場として、県下の図書館網の中核施設として位置づける。
- (6) 阿波学会等地域の学術研究団体と連携し、地域に関する科学的調査を行い、学問と文化の振興に寄与する。

## 平成 22 年度重点事業

### (1) とくしまネットワーク図書館システムの構築

県下の中核図書館として県民が「いつでも、どこでも」同等の図書館サービスを利用できるように「とくしまネットワーク図書館システム」を構築する。

- ア 総合目録システムを含む県内公共図書館の横断検索の充実
- イ 県立図書館予約システム・インターネット取り寄せシステムの導入
- ウ 相互貸借システムの導入による相互貸借業務の迅速化
- エ コミュニケーションシステムによる図書館間の情報共有化

### (2) 県立図書館こども未来応援事業

「地域子育て創生事業」により、県の将来を担う子どもたち及びその保護者が読書に親しみやすい環境を整える。また、子どもの読書活動推進など子育て支援活動を行なっている人たちへの情報提供に努める。

- ア 子育て支援図書コーナーの設置
- イ 親子ふれあいおはなし会の開催
- ウ こどもの本と子育て講座の開催
- エ 調べもの学習用資料の整備

## Ⅱ 平成22年度事業計画

区分	事業名	趣 旨	対 象	時 期	方 法 (内 容)
企 画 課  ( 企 画 協 力 担 当	徳島県立図書館協議会	館長の諮問機関として、県立図書館運営の基本的事項を審議する。	協議会委員	年 1 回	諮問事項の審議等。
	徳島県公共図書館協議会	県内公共図書館の連絡協調を図る。	県内公共図書館	理事会 5月中旬、 研修会 年3～4	活動状況の意見交換や相互協力について検討する。職員の研修会、図書館大会を開催する。
	徳島県読書振興協議会	県内読書推進機関の連携協力を図る。	市町村読書振興協議会 他	年 間	読書振興大会を開催するための援助等を行う。
	協力車の運行	協力車により市町村立図書館に資料提供や図書館業務の援助・協力を行う。	市町村立図書館	毎 週 (一部隔週)	市町村立図書館からのリクエスト(希望図書)に応じる。
	相談業務	図書館や類似施設等に相談・助言を行なう	県内公立図書館等	年 間	図書館業務全般の情報交換等も行う。
	来館貸出	町教育委員会を通じ、図書館未設置の地域住民に資料提供を行う。	図書館未設置町	年 間	資料の一括貸し出しを行う。また、リクエストにも応じる。
	団体貸出	職場の団体やグループ・学校・施設などに対して、資料を一括して貸し出す。	職場・団体・学校等	年 間	一括貸し出しをする。来館して直接選択してもらう。
	読書会文庫	市町村立図書館、読書グループに、同じ資料を1セット10冊編成で貸し出す。	図書館、読書グループ	年 間	貸出期間2ヶ月。図書館を通しての貸し出しも行う。
	町立図書館の設置促進	すべての町に図書館が設置されるよう推進する。	図書館未設置町	年 間	自治体の理事者・教育委員会に対して、その重要性を呼びかける。
	学校図書館への協力貸出	学校図書館からのリクエストに応じて資料の貸出を行う。学校における図書館活動の活性化に協力する。	県内高等学校及び特別支援学校	年 間	希望校が、最寄りの市町村図書館で資料を受け取れるよう、県立図書館から協力車で運ぶ。
総合学術調査	阿波学会の協力を得て各々の専門家が地域を定めて科学調査及び研究を行い、文化の推進と地域開発に寄与する。	つるぎ町一宇	8月調査 12月 発表会 3月紀要 編集	19学会約140名の専門家によって、それぞれの分野で集中的に調査を行い、調査報告書を刊行する。	

区分	事業名	趣 旨	対 象	時 期	方 法 (内 容)
参 考 サ ー ビ ス 課  ( 参 考 資 料 担 当 )	逐次刊行物の選択・収集・整理	最新の知識情報が得られる定期・不定期刊行物（新聞・雑誌、年鑑、研究報告、議事録、会報、学術誌、政府刊行物等）を選択・収集し、整理する。	一 般	年 間	逐次刊行物は継続的に収集し、保存のため年次別に整備する。
	寄贈逐次刊行物の整理	官公庁、団体等から寄贈された逐次刊行物を整理する。	一 般	年 間	雑誌類は整理保存する。リーフレット・小冊子類はファイリングし、一部は製本整理する。
	逐次刊行物の閲覧と貸出	購入・寄贈雑誌の閲覧と貸し出しや一部CD-ROMによる閲覧により、利用者の要求に応じる。	一 般	年 間	一部を除き貸し出しを行う。
	複写サービス	調査研究者のために、図書館資料を複写サービスする。	一 般	年 間	館内利用者及び県外からの文書による申し込みに応じる。
	雑誌スポンサー制度	雑誌スポンサーを募集し、ブラウジングコーナーの充実をはかる。	企業・商店・団体	募集期間	スポンサーに雑誌の購入費を負担してもらう。最新号カバー等にスポンサー名を表示する。
	参考資料の収集と整理	各分野の調査・相談に必要な参考資料を収集・整理する。	一 般 図 書 館	年 間	出版情報により、情報を集め、資料を収集する。
	特別集書の収集と貸出	「橋と川」に関する資料を収集貸出する。	一 般 図 書 館	年 間	「橋と川」に関する情報を集め、資料を収集する。
	データベースの提供	DVD-ROM版、Web版のデータベースを専用端末により提供する。	一 般	年 間	契約上可能なものはプリントアウトに応じる。
	調査相談活動	一般利用者、市町村立図書館等から寄せられる調査研究の質問に対して必要な資料や情報を提供する。	一 般 図 書 館	年 間	電話・口頭・文書・FAX・電子メールによるレファレンスに対し回答する。
総合目録ネットワークと相互貸借	国会図書館、全国の公共図書館とのネットワークに参加する。相互貸借により利用者の資料要求に応える。	一 般 図 書 館	年 間	総合目録ネットワークシステムへ蔵書目録データを提供する。県内図書館向け研修会を開催する。県外図書館から資料を借り受け、利用者へ提供する。	

区分	事業名	趣 旨	対 象	時 期	方 法 (内 容)
（参考資料担当）	レファレンスツールの作成	レファレンスの事例をデータベース化し、ツールとして役立てる。	一 般 図 書 館	年 間	回答記録を整理し、データベース化する。
	検索コーナーの管理・運営	利用者の端末使用を援助する。	一 般	年 間	利用者用検索端末・DVD-ROM閲覧端末等の使用を援助する。
参 考 サ ー ビ ス 課  （郷土資料担当）	郷土資料の充実と整理	郷土に関する資料要求に応えるため、郷土に関する資料の収集・整理に努める。	一 般	年 間	特色のあるコレクションとして一般蔵書と区別して保存し、利用に供する。
	地方行政資料の収集と整理	国、県、市町村への働きかけを強めて、官公庁出版物と地方行政資料の収集整理に努める。	一 般	年 間	県、市町村及び国の出先機関等に図書館法第9条による資料の提供を呼びかける。議会図書室、県の各種資料室との連携に努める。
	資料の複写	新聞、県報、郷土資料その他の資料の複写によって情報を提供する。	一 般	年 間	マイクロリーダープリンターによる複写を行う。
	資料のマイクロフィルム・デジタル化	調査研究資料として増大する新聞情報を、マイクロフィルム化して整理保存する。郷土資料、地方行政資料等のマイクロフィルム・デジタル化を行い、情報を提供する。	一 般	年 間	現在、収集保存している徳島新聞等を引き続きマイクロフィルム化し、利用に供する。また、古記録を中心にマイクロフィルム・デジタル化を行う。
	図書の展示	テーマにそった郷土資料の展示を行い、関心を高め利用を促進する。	一 般	年 間	郷土資料の展示を行い、展示資料リストを作成する。

区分	事業名	趣 旨	対 象	時 期	方 法 (内 容)
貸 出 サ ー ビ ス 課 （ 貸 出 担 当 ）	資料の収集 と整理	一般貸出資料の選択・収集 ・整理を行い、利用の促進 を図る。	一 般	年 間	出版情報により選書し、 発注、受け入れを行う。
	貸出、利用 者登録	資料の貸し出しと貸出利用 者を登録する。	一 般	年 間	貸し出しは、県内在住 者、在勤者、在学者に 対して10冊22日間。
	資料の配架 と保存	開架図書の利用を促進し、 書庫内資料の出納を容易に する。	一 般	年 間	オープンスペースと書 庫の資料を適正に配架 する。
	予約（リク エスト）制 度	利用者の希望する資料の予 約を受け提供する。	一 般	年 間	来館または電話で受付。 10月からはインターネット 予約を開始する。
	視聴覚資料 の収集と整 理	C Dの収集・整理を行う。	一 般	年 間	C Dブックを収集し、 貸し出しする。（音楽 C Dは寄贈のみ収集）
	障害者及び 高齢者用資 料の収集	障害者や高齢者のための資 料を収集する。	障 害 者 高 齢 者	年 間	大活字本やD A I S Y を収集・整理し、貸し 出しを行う。また、拡 大読書器を設置してい る。
	対 面 朗 読	目の不自由な方に、資料を 朗読する。	目 の 不 自 由 な 方 等	年 間	来館のうえ、対面朗読 協力者が朗読する。
	郵 送 貸 出	障害者の方に、郵送による 貸し出しを行う。	障 害 者	年 間	電話、文書等で申し込み を受け付け、図書・カ セット・D A I S Y等 を郵送。
	督 促	期限を過ぎても返却されな い利用者に対して、督促通 知を行い、資料の効率的運 用を図る。	一 般	年 間	郵便と電話により、通 知を行う。
ベ ス ト セ ラ ー 寄 贈 事 業	予約者が多いベストセラー 本の寄贈をお願いし、予約 待ち期間の短縮を図る。	一 般	年 間	図書館ホームページや 館内にリストを掲示し、 寄贈していただく。	



区分	事業名	趣 旨	対 象	時 期	方 法 (内 容)
貸 出 サ ー ビ ス 課 （ 児 童 担 当 ）	資料の収集 と整理	児童書、子どもの読書に関 する研究書、紙芝居、お話 CDなどを収集整理する。	0歳～高 校生、一 般	年 間	出版情報により選書し、 発注、受け入れを行う
	図書の閲覧 と貸出	児童書、紙芝居、お話のCD、 テープ、雑誌の閲覧と 貸し出しによって利用者の 要求に応じる。	0歳～高 校生、一 般	年 間	館内の閲覧は自由で、 貸し出しは「貸出カード」 交付ののち10冊、 22日間。
	予約（リク エスト）制 度	利用者の希望する資料の予 約を受け提供する。	0歳～高 校生、一 般	年 間	来館または電話で受付。 10月からはインターネット 予約を開始する。
	参考業務	利用者の質問に対し、図書 等によって回答する。	0歳～高 校生、一 般	年 間	電話、文書、口頭による 質問に応じる。
	読書相談	幼児、児童及び生徒からの 読書相談に応じると共に、 読書案内等を行う。	0歳～高 校生、一 般	年 間	来館利用者の相談に応 じる。
	こども未来 応援事業	保護者とその子どもに子育て 支援活動を行なう。子ども の読書活動推進関係者など に本や子育てに関する情報 を提供する。	0歳～高 校生、保 護者、子 育て支援 関係者	年 間	子育て支援図書コーナー の設置。親子ふれあいおは なし会、こどもの本と子育て 講座。調べ物学習用資料の 整備。
	おはなし会	絵本の読み聞かせなどによ って、幼児・児童に読書の 楽しさを味わってもらう。	乳 幼 児 児 童	月 3 回	絵本の読み聞かせ、紙 芝居、ストーリーテ リングなどを行う。（月 2回はボランティアに よる）
	こどもの本 コーナーだ よりの発行	児童関連の行事や児童書を 紹介すると共に、こどもの 本コーナーのPRをする。	0歳～高 校生、一 般	月 1 回	毎月の行事案内、児童 書の紹介などを載せる。
	図書の展示	テーマに応じた図書を展示 紹介する。	0歳～高 校生、一 般	年 間	それぞれの時期にテー マにそった図書を集め て展示し、子どもの読 書活動を推進する。
そ の 他	コンピュー タの管理運 営	コンピュータ委員会を中心 に、コンピュータに伴う各 種作業を行う。		年 間	各種マーク登録、蔵書 点検、研修、ホームペ ージの運用等の実施。

## 平成 2 2 年度図書館費予算（当初）の状況

（単位：千円）

事 項 名	平成 2 2 年度 予算額(当初)	備 考
図書館管理運営費	26,543	館内維持管理諸経費 日本図書館協会等負担金
図書館資料充実費	32,305	一般図書購入費 児童図書購入費 新聞・雑誌等購入費 視聴覚機材・資料購入費 雑誌等製本費
館内奉仕運営費	3,016	館内サービス提供諸経費
コンピュータ管理運営費	4,232	コンピュータ関係経費 (第4期図書館システム修繕関連経費を除く。)
郷土資料調査収集研究費	4,854	総合学術調査経費 郷土資料収集費
読書活動推進費	3,513	協力車巡回諸経費等 読書振興大会補助金
計	74,463	

# 徳島県立図書館資料収集方針

## I 基本的考え方

- 1 資料の収集選択に当たっては、県立図書館としての基本的性格を踏まえて、図書館法並びに「公立図書館の設置及び運営上の望ましい基準」に定める資料を収集する。
- 2 「図書館の自由に関する宣言」（日本図書館協会採択 1979年改訂）の精神を尊重する。
- 3 資料の選定においては、資料の価値及び利用者の要求に十分配慮し、県民の意向や資料収集委員以外の職員の意見も十分反映させる。
- 4 図書館機能の役割を認識し、効率のよい収集を行う。
- 5 資料の収集においては、蔵書の各分野別のバランスが適正になるように調整を図り、基本的な図書を中心に広く収集し、かつ、蔵書がいつも新鮮な状態を保つように配慮する。
- 6 寄贈図書の受け入れについては、前項の収集方針を適用し、その運用については別に定める。
- 7 寄託資料については、原則として、新たな受け入れは行わない。

## II 図書選定者の任務

- 1 出版される資料に関して、豊富な情報、資料を持つこと。
- 2 担当する領域の資料を読み、その内容を把握すること。
- 3 図書館利用者のニーズ及び社会の現状について研究すること。

## III 図書の内容、形態による収集

- 1 以下の形態を取るものについては収集しない。
  - (1) 切抜、組立を目的に編集されたもの。
  - (2) 書込を目的として編集されたもの。
  - (3) 著しく耐久性に欠けるもの。
- 2 プライバシー（人権）を著しく損なう資料は、特に内容表現等を検討する。
- 3 対立関係になる問題を扱ったものについては、双方の主張を収集する。
- 4 受験参考書、問題集、教師用テキストは収集しない。
- 5 外国語図書については、利用頻度が高いと予想されるものを収集する。
- 6 宗教に関しては、バランスを考慮し、特定宗派に偏らないようにする。

## IV 個別基準

### <郷土資料の収集>

郷土資料の収集に当たっては、次の点について留意する。

- 1 郷土資料の範囲は、徳島県全域（淡路を含む～近世）とする。
- 2 郷土に関係した文献及び資料は、すべて郷土資料とする。ただし、その一部分のみが郷土に係っているときは、必要に応じて郷土資料として取扱う。
  - (1) 郷土地域について書かれたもの
  - (2) 郷土の人物について書かれたもの
  - (3) 郷土出身者、郷土在住者、郷土在職者の著作物
  - (4) 郷土で発行された図書以外のもの
- 3 郷土に関する資料は、保存用、貸出用を収集する。

### <参考資料の収集>

参考資料については、原則として次の種類について収集する。

- |                 |        |
|-----------------|--------|
| 1 辞 典           | 7 年 表  |
| 2 百科事典          | 8 地図帳  |
| 3 専門辞典          | 9 書 誌  |
| 4 人名（伝記）事典、地名事典 | 10 索 引 |
| 5 便 覧（ハンドブック）   | 11 抄 録 |
| 6 図 鑑           | 12 統計書 |

#### ＜児童資料の収集＞

児童の健全な育成に配慮し、収集する。

#### ＜視聴覚資料の収集＞

- 1 市販されている録音図書（カセット、CD等）、紙芝居を収集する。
- 2 郷土に関する資料を収集し、保存する。

#### ＜新聞・雑誌、その他逐次刊行物の収集＞

- 1 主要な全国紙、地方紙、外国新聞を収集する。
- 2 広く読まれる雑誌、専門的な逐次刊行物、主要な外国雑誌を収集する。
- 3 逐次刊行物として取扱う資料の基準は、「逐次刊行物資料判定基準（昭和63年4月1日制定）」によるものとする。

#### ＜マイクロフィルムの収集＞

徳島県に関連するものを収集する。

#### ＜特別集書の収集＞

橋や川に直接関係した内容、テーマのものを収集する。

## V 資料の収集方法

- 1 新刊案内、出版目録、各種書評等で選定し、購入・寄贈等により収集する。
- 2 市町村立図書館および利用者からのリクエストについては、各選定基準に基づき、可能な範囲で収集する。

## VI 資料収集委員会で検討するもの

- 1 漫画及び漫画に類似した資料
- 2 一枚ものの資料
- 3 徳島県立図書館閲覧の制限に関する要綱第2条に規定する関係資料
- 4 特定の団体、企業等の売り込みによる資料
- 5 全集、分冊、シリーズ本、自費出版本
- 6 高額な資料
- 7 リクエスト資料
- 8 その他検討が必要と認める資料

## VII その他

資料収集に関する個別の運用基準については、別途定める。

### Ⅲ 平成 21 年度 事業報告

#### 1 企画課 関係

図書館の維持管理及び職員の人事、サービスに関する事務を執行したほか、文化の森他館との連絡調整、研修会等を開催するとともに、友好文化団体と協力して業務を実施した。

また、市町村立図書館に対し、援助・協力するとともに、図書館未設置町解消へ向けて各種事業を行った。

##### (1) 企画関係業務

- ① 図書館の維持管理
- ② 各種統計調査、年報の発行
- ③ 各種講演会，図書館研修会等への職員の派遣

##### (2) 協力関係業務

協力車による市町村立図書館への援助・協力活動及び来館貸出等による図書館未設置町の読書施設への資料援助を行った。また、各読書振興団体と協力して読書の振興・普及を図った。

平成21年2月より学校司書の配置されている県立学校図書館を対象に資料援助を行っている。

- ① 図書資料購入費 639,732 円で、230 冊を受け入れ、整理した。

##### ② 援助・協力活動

- (ア) 市町村立図書館に対する援助・協力活動を行った。

対象市町村数 19 市町村（平成21年4月1日現在）

協力貸出（リクエスト） 貸出冊数 19,256 冊

- (イ) 図書館未設置町への資料援助を行った。

対象町数 5 町

リクエスト 貸出冊数 867 冊

来館貸出 貸出冊数 0 冊

- (ウ) 協力車を運行して資料の提供を行った。

延べ巡回日数 269 日

- (エ) 団体貸出の実施

職場・学校などの団体に対して貸し出しを行った。

利用団体数 7 団体

貸出冊数 図書 1,519 冊

- (オ) 読書会文庫の実施（1セット10冊の読書会文庫を貸し出した。）

利用団体数 17 団体

貸出冊数 図書 1,489 冊

- (カ) 県立学校図書館への資料援助を行った。

利用学校数 21 校

協力貸出（リクエスト） 貸出冊数 1,507 冊

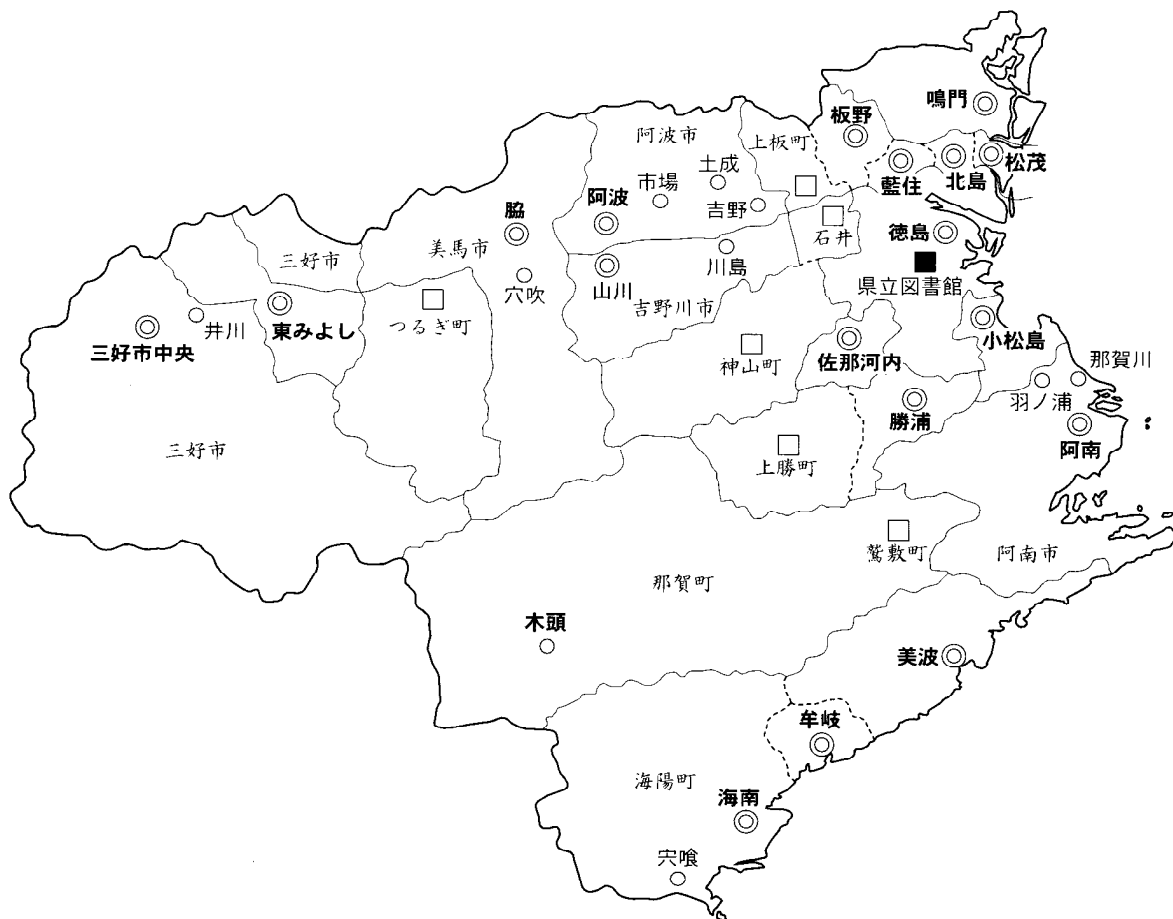
- (キ) 「まなびの森」講演会（生涯学習支援事業）を放送大学学習センターと連携し行った。

開催講演数 12 講演

参加人数 549 名

#### ■ 協力車の巡回状況

（平成22年4月1日から県内すべての市町村に巡回開始）



◎：協力車巡回対象市町村立図書館（18館…自治体内の中心館に巡回）

□：協力車巡回対象教育委員会等図書館以外の施設

### (3) 職員研修業務

県市町村図書館司書、大学・高等学校図書館司書等を対象とした図書館専門職員研修会を実施した。  
（地域芸術振興プラン推進事業）

#### ① 第1回図書館専門職員研修会

平成21年12月11日（金）講師に図書館・メディア研究所代表の小畑信夫氏を招いて、『展示は  
見せるレファレンス』と題して実施した。午前「レファレンスサービスってなんだ？」参加人数42名、  
午後「企画・広報活動」参加人数42名、合計84名が参加した。

#### ② 第2回図書館専門職員研修会

平成22年1月22日（金）講師に神奈川県立川崎図書館の高田高史氏を招いて、『調べる力を磨  
く』と題して実施した。午前「レファレンス・サービスの実践と発想」参加人数40名、午後「図書  
館を活かす調べものの考え方（演習）」参加人数27名、合計67名が参加した。

## 2 参考サービス課 関係

県立図書館の基本的資料である逐次刊行物・参考図書・郷土資料を収集・整理・保存して広く県民の  
利用に供した。

館内でのカウンターサービス、館外からの文書・電話によるレファレンスサービス、市町村立図書館への協力業務（レファレンス、相互貸借）を進めたほか、郷土に関するあらゆる資料の収集と新聞・古資料のマイクロフィルム化を図った。

#### (1) 逐次刊行物関係業務

逐次刊行物は、273, 183 冊を所蔵しており、ブラウジングコーナー・新聞雑誌コーナー等には、雑誌 653 タイトル（購入 289、寄贈 364）、新聞 58 種（購入 30、寄贈 28）、各種の年鑑、白書、統計等を配架して利用に供するとともに、一部を除き貸し出しも行った。

- ① 資料購入費（備品費）2,798,933 円で、年鑑、白書等 348 点を購入した。
- ② 資料購入費（需用費）4,711,838 円で、雑誌 3,709 冊、新聞 30 種、官報を購入した。
- ③ 寄贈資料は 3,445 冊を受け入れた。寄贈新聞は 28 種であった。
- ④ 製本費 122,430 円で、官報 53 冊の製本を行った。
- ⑤ 来館者及び県内外からの文書等による要求に応じ、複写サービスを行った。複写枚数は、91,351 枚（白黒 89,182 枚、カラー 2,169 枚）であった。
- ⑥ 徳島県内公共図書館の購入雑誌と所蔵新聞について調査し、『徳島県内公共図書館購入雑誌・所蔵新聞目録 2009 年版』を作成するとともに、ホームページ上で「県内公共図書館雑誌一覧」を公開した。
- ⑦ 県立図書館応援事業として雑誌スポンサー事業を実施し、26団体より72誌（児童関係雑誌含む）の申し込みがあった。

#### (2) 参考資料関係業務

- ① 参考図書は 3,309,742 円で 341 冊、特別集書は 73,349 円で 28 冊 合計 3,383,091 円 369 冊を購入した。  
寄贈図書は、参考図書 199 冊、特別集書 18 冊、CD-ROM 10枚、DVD-ROM 2 枚であった。
- ② 参考資料数は 63,264 点であり、そのうち参考資料コーナーには 23,573 冊を開架した。特別集書は 6,138 冊で特別集書コーナーに 3,993 冊を開架した。
- ③ 参考質問件数は 16,142 件で、内訳は、レファレンス記録記載分 2,096 件（そのうち、市町村立図書館等からの参考質問は 150 件）、所蔵検索等の資料案内件数が14,046 件であった。
- ④ 資料の相互貸借は、他館からの借り受けが 157件 217冊、他館への貸し出しが 546 件 767 冊で、合計 703 件 984 冊であった。（協力車による県内図書館への貸し出しは除く。）
- ⑤ DVD-ROM版、CD-ROM版のデータベースを閲覧用端末 3 台で、「聞蔵」等の商用データベースを端末 2 台で利用に供した。また、これらデータベースのプリントサービスを行った。枚数は 1,239 枚（白黒 1,239 枚、カラー 0 枚）であった。

#### (3) 郷土資料関係業務

- ① 資料購入費（備品費）1,586,802 円で、図書 737 冊、CD 4 枚、DVD 4 枚を購入した。
- ② 資料購入費（需用費）125,091 円で、逐次刊行物 10 タイトル 236 冊と郷土新聞 1 タイトルを購入した。
- ③ 委託費等によりマイクロフィルム 38 巻を作成した。
- ④ 寄贈図書 681 冊、寄贈逐次刊行物 2,478 冊、その他の寄贈資料 33 点を受け入れた。
- ⑤ 製本費 199,815 円で、新聞等 5 タイトル 37 冊の製本を行った。また、85,680 円で 23 冊の修理製本を行った。
- ⑥ 「徳島新聞」等のマイクロフィルムの閲覧 452 人、複写 9,108 枚であった。

⑦ 研究室1：12件 20人、研究室2：0件 0人、撮影室 34件 40人の利用があった。

⑧ 総合学術調査

総合学術調査を阿波市阿波町・吉野町において実施（平成21年7月31日から8月9日まで）した。

平成21年12月6日、阿波農村環境改善センターで総合学術調査発表会を行った。「総合学術調査報告阿波市阿波町・吉野町」を発行する。

### 3 貸出サービス課 関係

一般貸出用資料、児童資料を購入及び寄贈により収集し、整理、保存している。

それらの資料により、館内閲覧、個人貸出を行った。また、障害者、高齢者へのサービスの強化を図り、子どもの読書活動推進についての講演会、研修会、展示等を実施し、さらに視聴覚資料の効果的運営に努めるなど、県民全体への充実したサービスの向上を図った。

#### (1) 貸出関係業務

① 図書資料購入費 14,635,435 円で、一般資料コーナー用図書 7,631 冊 14,209,675 円（大活字本を含む。）、視聴覚資料 56 点 335,760 円（一般用CD 43 枚、DAISY 13 タイトル）、点字図書分室用資料 30 点 90,000 円をそれぞれ購入し、整理した。

② 寄贈資料 1,729 冊を受け入れ、整理した。

③ 平成21年度末の一般資料数は 666,691 冊である。一般資料コーナーに約 21 万冊を開架し、書庫一般の資料は出納により利用に供した。平成21年度の書庫一般からの出納は 31,116 冊で一日平均 108 冊であった。

④ 貸出冊数、貸出利用者数、登録者数

5 諸統計（17ページ）参照

⑤ 一般資料のリクエスト（予約）は 15,133 件であった。

⑥ 対面朗読室では、視覚障害者、読書に障害のある方のために朗読奉仕を行っており、延べ 24 回の利用があった。対面朗読協力者は 29 名が登録されている。

⑦ 障害者への郵送貸出の利用は、図書 678 冊、一般用視聴覚資料 476 点、視覚障害者専用カセットテープ 1,078 巻、DAISY 70 枚であった。

また、点字図書は、点字図書分室（県立盲学校）で利用された。

⑧ 「24時間テレビ」チャリティ委員会より携帯型読書機、DAISY図書再生録音機、活字自動読み上げ機、音声パソコン、点字プリンターの寄贈を受け、利用に供し、展示目録、DAISY目録の作成に活用した。

⑨ AVコーナーでは、録音テープとCDを聴くための機器（CDデッキ 2 台、カセットデッキ 2 台）を設置し、ヘッドホンにより自由に聴けるようにしている。また、車椅子のまま利用できるCD・カセット用機器を設置している。

⑩ 県立図書館応援事業のベストセラー寄贈事業を平成21年7月より開始し、41冊の寄贈を受けた。

#### (2) 児童関係業務

① 資料購入費（備品費） 2,955,957 円で、児童図書 2,328 冊、紙芝居19 巻、CD2枚を購入し、整理した。また、新聞・雑誌購入費（需用費）は 236,739 円で、新聞を毎月 3 種類、雑誌を 34 種購入した。



② 寄贈図書 207 冊を受け入れ、整理した。

③ 館内利用と閲覧

こどもの本コーナーに約 50,000 冊を、児童資料室に子どもの読書や児童図書関連の研究書など約 3,500 冊を開架図書として配置した。

また、新聞・雑誌・紙芝居もコーナー内に配置し、利用に供した。

CDは、機器を配置し、ヘッドホンにより利用者が自由に聞けるようにしている。さらに、コーナーの一角にヤング・アダルトコーナーを設け、ヤング・アダルト向けの単行本や文庫本などを別置した。

④ 参考サービス

貸し出しとあわせてこどもの本に関する読書相談及び参考質問に応じた。また、なお一層のサービス向上を図るため、児童関係の参考図書や郷土関係資料を収集してその充実に努めた。

⑤ 子どもの読書に関する研修会

- ・子どもの読書研修会 会場：徳島県立図書館 7月18日 参加者：60名  
「こどもたちに読む～絵本と読み聞かせ～」 講師：四国大学教授 米村佳樹氏
- ・こどもと本をつなぐ～ブックトーク、おはなし会～研修会（地域文化芸術振興プラン推進事業） 10月23日、11月7日、11月23日、11月28日 参加者：延べ 224名

⑥ 行事

- 「赤ちゃんと楽しむ絵本」展 関連行事 赤ちゃん絵本を使ったおはなし会  
4月23日、5月14日 参加者：延べ 17名
- 赤ちゃんと楽しむおはなし会（6月より毎月第2木曜日に定例開催 年間9回）  
参加者：延べ 238名
- おはなし会 毎月第2・4日曜日（年間25回 5月までは第2木曜日にも開催）  
参加者：延べ 519名
- 親子で楽しむクリスマスおはなし会 12月5日午前・午後2回 参加者：延べ 78名
- 図書館探検隊 10月31日 参加者： 20名

⑦ 広報

「こどもの本コーナーりようあんない」を常備し、利用者に配布した。

また、毎月1回「こどもの本コーナーだより」を発行し、利用者のほか県内の市町村立図書館、四国他県の図書館等に配布した。徳島県立図書館ホームページの「ほんのくにのアリス」にも掲載した。

⑧ その他

(ア) リクエスト（予約）図書の受付は、2,582 件であった。

(イ) 「新着図書コーナー」を設置し、購入後整理を済ませた図書を配架し、利用者に供した。

(ウ) こどもの本コーナーの雰囲気づくり

季節感豊かな壁面構成を工夫し、あわせて年中行事を盛り込んだ展示テーマ（月別）を設けて類書の別置をするなどの読書環境づくりを行った。

## 4 図書館システム関係業務

### (1) 徳島県立図書館ホームページの運営

平成12年4月から徳島県立図書館のホームページを開設し、随時更新作業を行っている。

### (2) コンピュータ委員会

各係より選出された6名でコンピュータ委員会を構成し、図書館業務システムの各種運営等についての討議及び作業を行った。また、県立図書館ホームページ及び文化の森データベースの図書情報提供システム、職員端末用ネットワークシステムの運用作業も行った。

### (3) システム担当者会（随時）

文化の森5館の担当者の会議に、システム管理者が出席。業務システム及びCOMETの運用のための各種作業、各館の情報交換、文化の森情報システムの機能拡充についての作業を行った。

### (4) 「図書館を知ろう」講座の開催

#### ① 「図書館を知ろう」資料検索講座・初級：本の探し方

開催日 平成21年10月22日（木）、平成21年10月28日（水）

場 所 21世紀館3階 情報文化実習室

対象者 パソコン経験のある方

内 容 図書館の資料検索の初級講座

参加者 5名（2回合計）

#### ② 「図書館を知ろう」資料検索講座・上級 HP活用

開催日 平成21年11月5日（木）

場 所 21世紀館3階 情報文化実習室

対象者 パソコン経験のある方

内 容 図書館のホームページの活用講座

参加者 3名

#### ③ 「図書館を知ろう」資料検索講座・上級 郷土資料

開催日 平成21年11月11日（水）

場 所 21世紀館3階 情報文化実習室

対象者 パソコン経験のある方

内 容 郷土資料の検索方法

参加者 2名

### (5) 「とくしまネットワーク図書館」システムの検討

とくしまネットワーク図書館システムの構築についての検討を行なった。

## ◆ 平成21年度刊行物

- |             |          |                   |
|-------------|----------|-------------------|
| ①平成21年度 年報  | 350 冊    | (H21.6.1 発行)      |
| ②図書館カレンダー   | 30,000 枚 | (H21.2.1 発行)      |
| ③阿波学会紀要第55号 | 300 冊    | (H21.7.23 : 阿波学会) |

[美馬市美馬町 総合学術調査報告]

参考：図書館資料充実費内訳（雑誌等製本費を除く）

	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度
資料購入（備品費）費用	2,957,806	1,854,180	1,008,126	639,732
冊数	2,118	1,198	433	230
(1) 逐次刊行物	14,646,148	8,805,700	8,517,627	5,919,481
資料購入（備品費）費用	6,527,813	3,195,158	3,367,888	2,798,933
点数	632	482	359	348
資料購入（需用費）費用	8,118,335	5,610,542	5,149,739	4,711,838
雑誌種数	503	321	294	289
新聞紙数	51	34	31	30
官報	1	1	1	1
(2) 参考資料(備品費)	7,028,551	4,523,809	3,447,481	3,383,091
参考図書費用	6,885,003	4,378,127	3,358,444	3,309,742
冊数	691	417	339	341
特別集書費用	143,548	145,682	89,037	73,349
冊数	50	43	30	28
(3) 郷土資料	3,188,949	1,589,336	1,984,151	1,657,893
資料購入（備品費）費用	2,996,630	1,414,628	1,853,124	1,586,802
図書冊数	848	921	835	737
CD等点数	0	42	8	8
資料購入（需用費）費用	192,319	174,708	131,027	125,091
雑誌種数	12	11	10	10
新聞紙数	4	4	1	1
(1) 貸出用図書(備品費)	29,159,960	18,961,918	15,695,716	14,635,435
一般資料図書購入費	27,179,374	18,179,478	15,118,256	14,209,675
冊数	15,781	10,839	9,497	7,631
視聴覚資料購入費	1,781,932	662,440	477,460	335,760
点数	711	180	49	56
点字図書分室用資料費	198,654	120,000	100,000	90,000
点数	76	50	48	30
(2) 児童関係図書	6,733,135	3,829,092	3,384,028	3,192,696
資料購入（備品費）費用	6,329,149	3,550,300	3,127,596	2,955,957
児童図書冊数	4,746	2,410	2,653	2,328
紙芝居巻数	44	16	19	19
CD等点数	15	10	0	2
資料購入（需用費）費用	403,986	278,792	256,432	236,739
雑誌種数	65	41	37	34
新聞紙数	3	3	3	3
図書資料購入費合計	63,714,549	39,564,035	34,883,183	29,796,722
図書購入費(備品費)	54,999,909	33,499,993	29,345,985	24,723,054

## 5 諸 統 計

○ 現有図書資料（平成22年3月31日現在）

〈単位：冊〉

区分 分類	館 内	館 外	こ ども		計	21年度末現在
0：総 記	100,587	2,441	5,718		108,786	106,409
1：哲 学	54,667	4,505	1,556		60,778	60,008
2：歴 史	103,801	7,877	6,241		117,971	116,276
3：社会科学	264,273	12,503	8,819		285,707	280,563
4：自然科学	86,523	8,874	11,938		107,816	106,207
5：技 術	116,255	5,240	4,715		126,286	124,218
6：産 業	70,805	2,591	2,188		75,589	74,377
7：芸 術	114,141	7,900	14,216		136,417	134,567
8：言 語	21,791	1,573	2,155		25,831	25,695
9：文 学	199,200	67,700	44,573		312,284	307,979
童 話	7	6,850	13,645		20,502	20,464
絵 本	91	7,016	61,939		69,046	68,258
そ の 他	58,853	0	3,787		62,640	62,632
計（冊）	1,190,994	135,070	181,490		1,509,653	1,487,653

○ 利用者登録者数

区 分	
年間館内登録者数	5,469 人
21年度末有効登録者数	*131,347 人
団体貸出（団体）	4 団体
読書会文庫（団体）	16 団体
点字図書分室	34 人

\*貸出利用可能な登録者数を記載

○ 図書貸出冊数（平成21年度）〈単位：冊〉

区 分	冊 数	
個人貸出	図 書	800,415
	洋 書	3,160
	視聴覚資料	34,377
	逐次刊行物	44,007
	そ の 他	5,955
	小 計	887,914
市町村協力	協力貸出(図書館)	19,256
	協力貸出(図書館未 設置町教育委員会)	857
	来館貸出	0
	小 計	20,113
団 体	団 体 貸 出	1,519
	読書会文庫	1,489
	小 計	3,008
県立学校図書館（試行）	1,507	
障害者専用カセット	1,078	
点字図書分室	915	

	開館 日数	登録者		貸出利用者		貸出冊数		リクエスト		参考質問						
		(日)	月計	日平均	月計	日平均	月計	日平均	月計	日平均	口頭	電話	文書	メール	資料案内	月計
4月	25	507	20	17,933	717	76,635	3,065	1,775	71	124	44	14	17	983	1,182	47
5月	26	568	22	19,941	767	83,845	3,225	1,796	69	101	50	5	10	1,188	1,354	52
6月	24	434	18	17,740	739	73,470	3,061	1,642	68	128	64	15	8	1,240	1,455	61
7月	26	660	25	20,158	775	84,095	3,234	1,692	65	95	49	18	17	1,526	1,705	66
8月	25	603	24	20,254	810	82,623	3,305	1,707	68	114	51	7	6	1,489	1,667	67
9月	25	456	18	17,770	711	74,569	2,983	1,546	62	93	53	11	11	1,062	1,230	49
10月	26	422	16	18,553	714	77,214	2,970	1,853	71	118	53	14	22	1,138	1,345	52
11月	24	427	18	17,505	729	74,036	3,085	1,587	66	98	63	11	12	1,203	1,387	58
12月	23	326	14	15,949	693	67,194	2,921	1,620	70	98	38	8	11	1,010	1,165	51
1月	18	341	19	13,309	739	57,099	3,172	1,199	67	80	42	5	8	911	1,046	58
2月	21	381	18	16,051	764	68,136	3,245	1,557	74	112	41	11	11	1,159	1,334	64
3月	25	344	14	16,372	655	68,998	2,760	1,611	64	72	48	7	8	1,137	1,272	51
合計	288	5,469	/	211,535	/	887,914	/	19,585	/	1,233	596	126	141	14,046	16,142	/
平均	24	456	19	17,628	734	73,993	3,083	1,632	68	103	50	11	12	1,171	1,345	56

○相互貸借の内訳（平成21年度）

都道府県名	貸し出し先	貸出		都道府県名	貸し出し先	貸出	
		件数	冊数			件数	冊数
北海道	札幌市中央	2	2	長野	甲州市立塩山	2	2
	札幌市曙	1	1		県立長野	3	4
	旭川市中央	1	1		松本市中央	3	3
	恵庭市立	1	1		諏訪市	1	1
青森	長沼町	1	2	静岡	静岡市立南部	1	1
	青森県立	1	1		掛川市立中央	2	2
	弘前市立弘前	3	4		菊川市立図書館菊川文庫	2	3
岩手	久慈市立	1	1	愛知	島田市立島田	3	3
	宮城	仙台市民	5		7	沼津市立	3
	仙台市太白	2	2	愛知県芸術センター愛知県	10	16	
	仙台市広瀬	3	8	名古屋市北	1	1	
	仙台市宮城野	3	3	名古屋市楠	1	1	
	塩竈市民	1	1	名古屋市鶴舞中央	3	6	
秋田	秋田県立	3	4	名古屋市天白	1	1	
	山形	山形県立	2	2	名古屋市天村	1	1
福島	庄内町立	2	2	名古屋市名東	2	2	
	茨城	福島県立	1	1	一宮市立豊島	1	2
	牛久市立中央	1	2	岡崎市立中央	2	4	
栃木	守谷中央	1	2	尾張旭市立	2	2	
	美浦村中央公民館	1	1	豊田市中央	2	5	
	那須塩原市西那須野	1	2	豊橋市中央	1	1	
群馬	群馬県立	1	1	碧南市立	1	1	
	埼玉	埼玉県立久喜	2	2	扶桑町	2	5
	埼玉県立熊谷	1	1	三重	三重県立	3	3
	さいたま市立桜	1	2		龜山市立	1	1
	桶川市立	3	3	名張市立	1	1	
	川越市立中央	1	1	滋賀	草津市立	1	1
千葉	毛呂山町立	1	2	愛荘町立秦荘	2	2	
	千葉県立中央	6	6	京都	京都府立	4	4
	千葉県立西部	2	2	宇治市西宇治	1	2	
	千葉県立東部	2	2	大阪	大阪府立中之島	1	1
東京	市川市中央	1	2	大阪市立中央	1	1	
	浦安市立中央	1	1	大阪市立旭	1	1	
	木更津市立	1	1	大阪市立此花	1	1	
	江東区立江東	1	1	和泉市立和泉	1	1	
	中野区立中央	1	1	茨木市立中央	1	1	
	国分寺市光	3	3	交野市立	1	1	
神奈川	立川市中央	1	1	岸和田市立	1	1	
	日野市立中央	1	1	堺市立中央	3	5	
	平塚市中央	1	2	堺市立東	1	1	
	新潟	新潟市立坂井輪	3	8	吹田市立中央	2	3
	新潟市立白根	1	1	吹田市立さんくす	1	1	
	新潟市立新津	1	2	富田林市立金剛	1	1	
	加茂市立	1	1	枚方市立中央	10	15	
	三条市立	1	3	箕面市立中央	3	4	
	長岡市立中央	6	8	八尾市立八尾	3	3	
	長岡市立互尊文庫	1	1	島本町立	1	1	
	長岡市立西地域	3	3	兵庫	神戸市立中央	3	6
	富山	富山県立	1	1	神戸市立東灘	1	1
	石川	石川県立	1	1	芦屋市立	1	2
	福井	福井県立	7	15	川西市立中央	1	2
山梨	福井県立若狭図書学習センター	4	6	西宮市立中央	6	6	
	鯖江市	3	4	新温泉町立加藤文太郎記念	1	1	
	山梨県立	5	5	奈良	生駒市	5	9

都道府県名	貸し出し先	貸 出		都道府県名	貸し出し先	貸 出	
		件数	冊数			件数	冊数
	葛城市立當麻	3	4		西条市立丹原	3	3
	平群町立	3	4		四国中央市川之江	3	4
鳥 取	鳥取県立	2	4		四国中央市三島	3	5
	倉吉市立	1	1		西予市民(中央館)	1	1
島 根	浜田市立浜田	2	2		西予市民(野村分館)	1	1
	益田市立	1	1		新居浜市立別子銅山記念	11	29
	隠岐の島町	1	1		八幡市立市民	1	2
岡 山	岡山県立	18	21	高 知	高知県立	28	45
	赤磐市立中央	1	1		香南市香我美	5	7
	倉敷市立中央	2	2		四万十市立	14	24
	倉敷市立水島	1	1		須崎市立	6	9
	総社市	3	3		土佐市立市民	30	48
	津山市立	4	6		南国市立	1	1
	鏡野町立	1	1		いの町立	1	1
	奈義町立	1	1	福 岡	福岡県立	4	4
	早島町立	1	1		福岡市総合	3	3
広 島	広島県立	2	2		福岡市早良	1	1
	広島市立中央	14	22		福岡市和白	1	1
	広島市立中区	2	8		小郡市立	5	6
	広島市立まんが	1	1		北九州市若松	2	5
	福山市松永	1	1		田川市立	1	1
山 口	山口県立山口	1	1	佐 賀	佐賀県立	5	6
	山口市立中央	1	1		佐賀市立	5	5
	岩国市岩国	1	1		小城市民	1	1
	長門市立	1	1	長 崎	長崎県立長崎	2	2
	防府市立防府	1	1		長崎市立	1	1
香 川	香川県立	7	7		佐世保市立	3	3
	高松市中央	17	25		対馬市立つしま	1	1
	高松市国分寺	3	3		松浦市立	3	5
	高松市松島	1	1	熊 本	熊本県立	7	11
	観音寺市立中央	1	1		玉名市民	1	4
	坂出市立大橋記念	1	1		八代市立せんちょう	1	1
	東かがわ市立とらまる	1	1	大 分	大分県立	1	1
	丸亀市立中央	1	1		宇佐市民	1	1
	高瀬町立	1	1	宮 崎	宮崎県立	11	11
愛 媛	愛媛県立	17	26	鹿 児 島	鹿児島県立奄美	1	1
	松山市立中央	18	32		鹿児島市立	1	1
	松山市立中島	1	1		始良町立	1	2
	今治市立中央	7	9	沖 縄	沖縄県立	2	2
	大洲市立	4	5		浦添市立	1	1
	西条市立西条	1	1		読谷村立	1	1
					合計	546	767

都道府県名	借り受け先	借 受		都道府県名	借り受け先	借 受	
		件数	冊数			件数	冊数
	国立国会	4	8		高松市中央	7	9
福 島	福島県立	1	1		高松市松島	1	1
茨 城	茨城県立	1	1		坂出市立大橋記念	1	1
群 馬	群馬県立	1	1		丸亀市立中央	3	4
埼 玉	埼玉県立浦和	1	1		丸亀市立飯山	1	1
	埼玉県立久喜	1	2		三豊市豊中町	1	1
千 葉	千葉県立中央	2	4		三豊市詫間町	1	1
東 京	東京都立中央	1	1	愛 媛	愛媛県立	6	10
	東京都立多摩	1	1		松山市立中央	4	5
神奈川	神奈川県立川崎	1	2		松山市立北条	1	1
	横浜市中央	1	1		今治市立中央	3	4
福 井	福井県立	3	3		宇和島市立中央	3	4
長 野	県立長野	1	1		西条市立西条	2	2
岐 阜	岐阜県立	1	1		西予市民(中央館)	1	1
愛 知	愛知県芸術センター愛知県	1	1		東温市立	2	2
京 都	京都府立	3	4		新居浜市立別子銅山記念	1	1
大 阪	大阪府立中央	10	11		八幡市立保内	1	1
	大阪府立中之島	2	2		内子町図書情報館	1	1
	大阪市立中央	3	3	高 知	高知県立	8	11
	枚方市立御殿山	1	1		土佐市立市民	1	1
兵 庫	兵庫県立	5	7	福 岡	福岡県立	1	1
	神戸市立中央	1	2		福岡市総合	1	1
奈 良	奈良県立図書情報館	4	4	佐 賀	佐賀県立	2	4
和歌山	和歌山県立	2	2	長 崎	長崎県立長崎	2	5
	和歌山県立紀南	1	1	熊 本	熊本県立	1	1
鳥 取	鳥取県立	1	1	大 分	大分県立	3	9
島 根	島根県立	2	2		日田市立淡窓	1	1
岡 山	岡山県立	11	16	宮 崎	宮崎県立	2	2
広 島	広島県立	1	3	鹿 児 島	鹿児島県立	1	1
	広島市立中央	1	1		鹿児島県立奄美	1	1
山 口	山口県立山口	3	4	大 学	大阪府立大学	1	1
	宇部市立	1	1		龍谷大学深草	1	1
香 川	香川県立	17	32	その他	農文協	1	1
					合計	157	217

○点字図書分室一利用統計 (平成21年度) (単位:日・人・冊)

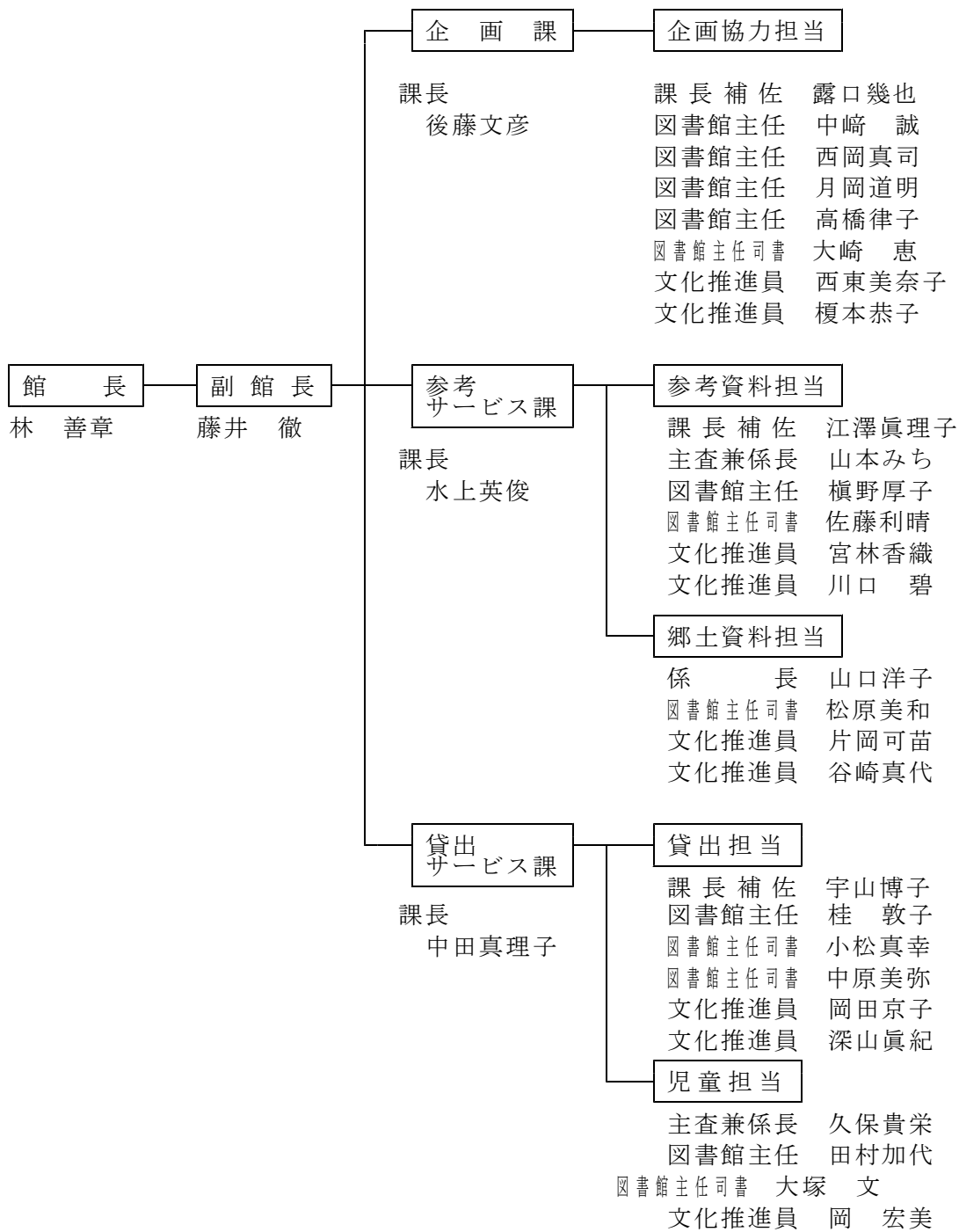
月 別	開館日数	入館者数	貸出冊数
H21 4月	21	154	51
	5	142	57
	6	252	107
	7	221	84
	8	62	30
	9	127	91
	10	167	81
	11	254	86
	12	117	90
H22 1	19	119	113
	2	165	71
	3	156	54
計	241	1936	915



# IV 管 理

## 1 組織機構・職員（平成22年4月1日現在）

館長の諮問等に応ずる機関 ----- 徳島県立図書館協議会 （委員 10 人）



## 2 施設・設備

建物の概要

- ◎ 建築面積 4,354.182 m<sup>2</sup>
- ◎ 延床面積 8,989.594 m<sup>2</sup>
- ◎ 構造 鉄骨・鉄筋コンクリート造 地上3階 塔屋2階
- ◎ 収蔵能力 約120万冊

<施設規模及び構成要素>

用途・分類	面積 (m <sup>2</sup> )	用途・分類	面積 (m <sup>2</sup> )
<開架スペース>	[4,085]	<管理スペース>	[1,393]
一般書架スペース	1,638	館長室	54
開架書架コーナー	1,305	事務室(整理作業室)	411
ブラウジング	243	コンピュータ室	48
対面朗読室	13	会議室	87
ワークルーム	22	スタッフラウンジ	60
カウンター	55	集会室(大)	122
こどもの本コーナー	566	集会室(小)	65
開架書架コーナー	502	集会準備室	25
おはなしコーナー	37	控室	24
児童資料室	27	団体貸出室	39
新聞雑誌コーナー	370	図書整理室	74
参考資料コーナー	427	サービスヤード	122
開架書架コーナー	404	展示ロビー	82
研究室	23	応接室	35
郷土資料コーナー	422	警備員室	22
開架書架コーナー	355	更衣室(2)	22
マイクロリーダー室	27	湯沸室(2)	17
研究室	23	倉庫(2)	84
撮影室	17		
エントランスホール	204	<機械・設備スペース>	[693]
ロッカーコーナー	69	機械室(5)	575
その他	389	電気室	92
<収蔵スペース>	[1,843]	ハロンガスボンベ室	26
館内書庫	1,434	<その他>	[975]
館外書庫	349	1階エントランス	225
貴重書庫	60	その他	750
* 書庫は積層式になっているため、実質3,626 m <sup>2</sup> ある。			

年 月 日	事 項
大正 5 年 7 月 24 日	大正天皇即位記念として創立。徳島県立光慶図書館と称する。
大正 6 年 6 月 24 日	開館式を挙げる。
昭和 20 年 7 月 4 日	戦災により焼失する。
昭和 24 年 5 月 3 日	徳島県立光慶図書館を再建し、憲法記念館と称する。
昭和 25 年 3 月 13 日	火災により焼失する。
昭和 25 年 7 月 25 日	移動図書館車「文化バス」が巡回を開始し、館外奉仕活動を始める。
昭和 25 年 12 月 1 日	図書館法により、徳島県立図書館と称する。
昭和 28 年 11 月 3 日	館舎を再建し、館内奉仕活動を始める。
昭和 30 年 4 月 1 日	「文化バス」を「やまなみ号」と改称する。
昭和 37 年 3 月 18 日	移動図書館車「やまなみ 2 号」を増車、「やまなみ号」を「やまなみ 1 号」と改称する。
昭和 41 年 7 月 24 日	創立 50 周年記念式典を挙げる。
昭和 43 年 4 月 1 日	徳島県憲法記念館規則が廃止され、徳島県立図書館規則が定められた。会計規則の一部改正により、廨の名称が憲法記念館から県立図書館に改められた。
昭和 45 年 3 月 31 日	徳島県立図書館規則が廃止され、徳島県立図書館管理規則が定められた。
昭和 51 年 7 月 14 日	移動図書館車を廃車し、配本車「やまなみ 2 号」を新設する。
昭和 52 年 7 月 28 日	創立 60 周年記念大会を挙げる。
昭和 55 年 1 月 7 日	知事が、図書館、博物館の改築、美術館の建設を中核とした「文化の森」構想を発表する。
昭和 57 年 3 月 23 日	文化の森の建設が、徳島市八万町向寺山に決定された。
昭和 59 年 5 月 9 日	図書館基本構想検討委員会が発足する。
昭和 61 年 3 月 10 日	文化の森各文化施設の基本設計が完了する。
昭和 62 年 3 月 10 日	文化の森各文化施設の実設計が完了する。
昭和 62 年 6 月 25 日	創立 70 周年記念講演会を挙げる。
昭和 62 年 7 月 14 日	文化の森各文化施設の建設工事に着手する。
昭和 63 年 2 月 1 日	協力車「やまなみ」を新設する。(移動図書館事業の廃止による。)
平成元年 10 月 31 日	文化の森図書館棟の本体工事が竣工する。
平成 2 年 4 月 1 日	文化の森図書館へ移転のため休館する。
平成 2 年 11 月 3 日	文化の森図書館として新築開館する。
平成 7 年 10 月 17 日	文化の森開園 5 周年記念事業「ベストセラーでみる戦後展」を開催する。
平成 12 年 10 月 20 日	文化の森開園 10 周年記念「世紀末大博覧会」を 5 館共同で開催する。図書館は、「海野十三の描いた未来」を担当する。
平成 17 年 10 月 22 日	文化の森開園 15 周年記念企画展「ふるさと再発見 - 15 の人・もの・場所」
平成 22 年 2 月 16 日	を 5 館共同で開催する。図書館は、「岡本韋庵」の展示等を担当する。文化の森に移転後、来館者一千万人を達成する。

#### 4 歴代館長

就任年月日	館長	館長事務取扱
大正 5 年 7 月 26 日		県内務部長 広瀬直幹
大正 5 年 11 月 6 日		県内務部長 亀井光政
大正 6 年 3 月 31 日		県学務課長 林恒四郎
大正 6 年 10 月 10 日		県学務課長 林確野千太郎
大正 10 年 3 月 17 日		司書 岩瀬亀之進
大正 10 年 3 月 31 日	岩瀬 亀之進	
大正 13 年 12 月 6 日		県学務課長 鈴木省吾
大正 13 年 12 月 20 日		県内務部長 小島庄三
大正 14 年 1 月 9 日		県学務課長 松本善一郎
大正 15 年 8 月 26 日		県社会教育主事 栖崎善一
昭和 2 年 2 月 14 日	坂今 本田 章好 三太	
昭和 13 年 9 月 22 日		
昭和 19 年 3 月 22 日		県青少年教育課長 三好菊夫
昭和 19 年 4 月 25 日		県青年教育課長 沖田武雄
昭和 19 年 6 月 6 日	大岡 谷島 幹 男雄	
昭和 20 年 4 月 26 日	原 島田 幹武 夫雄	
昭和 22 年 8 月 31 日	蒲 池 正信 夫雄	
昭和 24 年 5 月 3 日	藤 居 浩俊 一臣	
昭和 37 年 4 月 1 日	上 原 田 俊泰 雄光	
昭和 38 年 4 月 1 日	竹 喜 田 静廣 夫	
昭和 44 年 4 月 1 日	喜 高 井 堂 藤 俊健 二司	
昭和 50 年 4 月 1 日	石 近 岩 岸 芝 正博 裕之	
昭和 52 年 4 月 1 日	岩 藤 佐 健 巖正	
昭和 54 年 4 月 1 日	近 藤 佐 健 巖正	
昭和 56 年 4 月 1 日	岩 藤 佐 健 巖正	
昭和 58 年 4 月 1 日	岩 藤 佐 健 巖正	
昭和 61 年 4 月 1 日	岩 藤 佐 健 巖正	
昭和 63 年 4 月 1 日	岩 藤 佐 健 巖正	
平成 2 年 4 月 1 日	山 下 野 川 市 澤 靖明 隆啓 二宏	
平成 5 年 4 月 1 日	日 中 武 米 大 小 福 松 今 桐 早 義憲 春一	
平成 7 年 4 月 1 日	武 米 大 小 福 松 今 桐 早 義憲 春一	
平成 8 年 4 月 1 日	武 米 大 小 福 松 今 桐 早 義憲 春一	
平成 10 年 4 月 1 日	武 米 大 小 福 松 今 桐 早 義憲 春一	
平成 11 年 4 月 1 日	武 米 大 小 福 松 今 桐 早 義憲 春一	
平成 13 年 4 月 1 日	武 米 大 小 福 松 今 桐 早 義憲 春一	
平成 14 年 4 月 1 日	武 米 大 小 福 松 今 桐 早 義憲 春一	
平成 15 年 4 月 1 日	武 米 大 小 福 松 今 桐 早 義憲 春一	
平成 16 年 4 月 1 日	武 米 大 小 福 松 今 桐 早 義憲 春一	
平成 17 年 4 月 1 日	武 米 大 小 福 松 今 桐 早 義憲 春一	
平成 18 年 4 月 1 日	武 米 大 小 福 松 今 桐 早 義憲 春一	
平成 19 年 4 月 1 日	武 米 大 小 福 松 今 桐 早 義憲 春一	近代美術館長 阿部修三
平成 19 年 5 月 1 日	桑上 村野 誠 樹良章	
平成 20 年 4 月 1 日	桑上 村野 秀忠 樹良章	
平成 21 年 4 月 1 日	中 林 秀忠 樹良章	
平成 22 年 4 月 1 日	中 林 秀忠 樹良章	

## V 平成 21 年度 行事 記録

### 1 集会 行事

期 日	集 会 名	講師・出席者等	内 容 等	人 員
5 月 12 日	阿波学会理事会		評議員会資料について	13
5 月 15 日	徳島県公共図書館協議会理事会		21 年度決算、22 年度計 画、役員改選	25
5 月 20 日	阿波学会評議員会		紀要 55 号の編集 21 年度決算、22 年度計 画、役員改選	18
5 月 26 日	徳島県読書振興協議会理事会 徳島県読書振興協議会総会		平成 21 年度事業報告、 決算報告 他	26 42
6 月 19 日	第 1 回徳島県図書館職員研修会	講師：辻本美保氏 講師：山本昭和氏	講義 「三木市立図書館の」、 「図書館員の責務」	45
7 月 1 日	阿波学会総合学術調査 レギュレーション		調査テーマの確認 用品の確認 地元との協議	24
7 月 3 日	第 2 回徳島県図書館職員研修会	講師： 堀井秀和氏	講義 「選書ワークショップ」	43
7 月 11 日	第 3 回徳島県図書館職員研修会	講師： 丁山俊彦氏	講演 「徳島の文学者たち」	54
7 月 18 日	平成 21 年度子どもの読書研修会	講師： 米村佳樹氏	講演 「こどもたちに読む～ 絵本と読み聞かせ～」	60
7 月 31 日	平成 21 年度総合学術調査結団式	阿波市 講師： 坂東直美氏	講演 「吉野川の渡しー阿波 町～吉野町」	117
8 月 18 日	学校図書館協力貸出サービス 説明会			23

期 日	集 会 名	講師・出席者等	内 容 等	人 員
8月28日	徳島県読書振興協議会優良読書 グループ選考会			7
9月9日	人権問題研修会 (第1回職場研修：21世紀館 イベントホール)	講師： 猪子和幸氏	「インターネットによる 人権侵害について」	37
9月11日	第1回徳島県公共図書館協議会 研究・研修委員会	講師： 県立文学書道館 丁山俊彦氏	「徳島の文学者たち」	27
9月25日	学校図書館協力貸出サービス 実務担当者会			23
10月22日	「図書館を知ろう」資料検索 講座①：初級 (会場：21世紀館情報室)	講師： 県立図書館職員	「本の探し方」	2
10月23日	こどもと本をつなぐ～ブックト ーク、おはなし会～研修会 (会場：県立図書館)	講師： 川上博幸氏	「どの子にも読む喜び を」、「ブックトーク～ 初めの一歩」	85
10月28日	「図書館を知ろう」資料検索 講座①：初級 (会場：21世紀館情報室)	講師： 県立図書館職員	「本の探し方」	3
10月29日	阿波学会紀要56号 第1回編集委員会		阿波学会紀要第56号の 編集について	6
10月17日	徳島県読書振興大会 (藍住町)	講師： 徳島ペンクラブ 会長 山下博之氏	講演「読書保険のすす め」、パネルディスカ ッション 他	220
11月5日	「図書館を知ろう」資料検索 講座②：上級 (会場：21世紀館情報室)	講師： 県立図書館職 員	「図書館HPの活用講 座」	3
11月7日	こどもと本をつなぐ～ブックト ーク、おはなし会～研修会 (会場：日和佐総合体育館)	講師： 其輪純子氏	「やってみようブック トーク～司書のいる学 校図書館での実践紹介」	22
11月11日	資料検索講座③：上級 (会場：21世紀館情報室)	講師： 県立図書館職員	「郷土資料の検索方法 を知ろう」	2

期 日	集 会 名	講師・出席者等	内 容 等	人 員
11 月 23 日	こどもと本をつなぐ～ブックトーク、おはなし会～研修会 (会場：県立図書館)	講師： 谷地ミヨ子氏	「絵本で楽しく発達支援－学校で、家庭で－」	98
11 月 28 日	こどもと本をつなぐ～ブックトーク、おはなし会～研修会 (会場：美馬市穴吹公民館)	講師： 鹿野恵子氏	「やってみようブックトーク～司書のいる学校図書館での実践紹介」	19
12 月 1 日 ～ 6 日	文化の森人権問題啓発（識字）展 （第 2 回職場研修）			40
12 月 6 日	阿波市阿波町・吉野町総合学術 調査発表会	地質、植生、クモ類・貝類、民家、民俗、方言などの調査員	9 つの担当班が地元の方々と質疑応答	48
12 月 11 日	第 1 回 図書館専門職員研修会	講師： 小畑信夫氏	講演：「展示は見せるレファレンス」	84
1 月 17 日	重松 清 講演会	講師： 重松 清氏	講演：「読書は出会い」	230
1 月 22 日	阿波学会紀要第 56 号 第 2 回編集委員会		阿波学会紀要 56 号の編集について	8
2 月 12 日	阿波学会紀要第 56 号 第 3 回編集委員会		〃	8
2 月 18 日	市町村立図書館協力業務実務担当者会（中央：県立図書館）			22
2 月 20 日	徳島県図書館大会	講師： 塩見 昇氏 三村敦美氏	講演：「これからの図書館づくりを考える」 「図書館評価を考える」	89
2 月 22 日	第 2 回 図書館専門職員研修会	講師： 高田高史氏	講演：「調べる力を磨く」	67
3 月 11 日	阿波学会第 4 回編集委員会		紀要 5 6 号投稿状況、原稿について	9
3 月 12 日	第 2 回徳島県公共図書館協議会 研究・研修委員会			6

## 2 展示事業

期 間	展 示 内 容	備 考
3月24日～5月17日	「赤ちゃんと楽しむ絵本展」	子育て支援の一環として、赤ちゃん絵本をその内容がわかりやすいように項目に分けて展示紹介。また、ブックリストも展示。
5月19日～7月21日	「裁判員制度スタート」展	裁判員制度に関するパネル、ポスター等を展示し、関連資料を集めたコーナーを設置。
6月26日～7月19日	「まるごと とくしま展～来て、見て、おどらんで～」 (場所：鳥取県立図書館特設コーナー)	鳥取県立図書館との共催事業。徳島を紹介するコーナーを設置し、徳島の観光ポスターの展示、観光パンフレットの配布。
7月22日～8月30日	「図書委員が選ぶとっておきの1冊」	県立学校 38校の図書委員がそれぞれ推奨する本を、紹介文とともに展示。
9月1日～11月29日	「生誕100年展 作家を中心に」	太宰治、松本清張、大岡昇平、中島敦、植谷雄高ら 1909年生まれの作家たちを資料で紹介。
12月1日～12月6日	「文化の森人権啓発展－識字活動を中心として－」	文化の森各館と共催して、識字、人権啓発図書を展示。 (近代美術館ギャラリー)
12月1日～3月22日	「阿波の民話」展	徳島県内各地に伝わる民話、昔話、伝説に関する図書やパネルを展示。
3月24日～5月30日	「世代をこえたおくりもの～長く読みつがれているこどもの本～」	20年以上の長きにわたって読みつがれている子どもの本を絵本を中心に展示し紹介。併せて、「徳島の子どものためのブックリスト100！プラス」の100冊も展示。



<データで見る徳島県立図書館の現状>

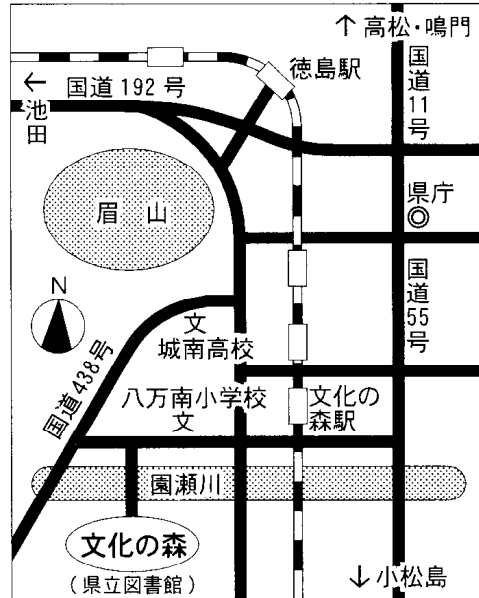
年度	H17	H18	H19	H20	H21	
開館日数(日)	287	287	288	286	288	
入館者数(人)	613,521	581,171	564,130	534,883	529,592	* 累計10,057,588人、H17から平日火～金は19:00まで開館
登録者数(人)	7,195	6,683	6,458	6,040	5,469	* 累計131,347人(有効登録者数)
個人貸出冊数(冊)	972,403	962,055	953,669	927,203	887,914	
協力貸出冊数(冊)	26,535	26,898	25,105	23,921	20,113	* 市町村立図書館への貸出(図書館未設置は教育委員会へ貸出)
県外相互貸借冊数(冊) (内、貸出冊数)	503 (390)	528 (369)	564 (400)	538 (384)	985 (218)	
リクエスト件数	18,873	20,901	20,606	19,700	19,585	
レファレンス件数	8,161	16,034	13,494	14,288	16,142	
蔵書冊数(冊)	1,052,288	1,070,693	1,090,661	1,105,644	1,118,073	* 雑誌・視聴覚資料を除く
購入図書(冊)	25,605	22,518	16,326	14,213	11,692	* 雑誌・視聴覚資料を除く
雑誌購入種数	597	580	373	341	334	* 官報1を含む
新聞購入種数	60	58	41	35	34	
資料充実費(千円) 内、図書購入費(千円)	71,031 60,000	66,031 55,000	41,706 33,500	35,506 28,500	32,305 26,000	* 当初予算額
人口1人あたり図書購入費(円)	74.05	68.32	41.85	35.87	32.95	
人口1人あたり貸出数(冊)	1.20	1.20	1.19	1.17	1.13	
人口1人あたり蔵書数(冊)	1.30	1.33	1.36	1.39	1.42	
県人口(人)	810,285	805,028	800,421	794,508	789,146	* 県人口は、「徳島県推計人口」当該年度4月1日時点の人口

徳島県内市町村立図書館一覧 (横断検索可能館)

	図書館名	住 所	電話番号 FAX番号	開館時間	休館日 (年末年始・特別整理期間以外)
	徳島市立図書館	〒770-0851	088-654-4421	9:00~20:00	火曜
		徳島市徳島町城内2-1	088-654-4423	日・祝 9:00~19:00	
	鳴門市立図書館	〒772-0011	088-685-0255	9:00~17:30	月曜・祝日・月末
		鳴門市撫養町大桑島字蛭子山49	088-686-6589	木・金9:00~18:30	
	生涯学習センター	〒773-0001	0885-32-1100	10:00~18:00	月曜・月末
	小松島市立図書館	小松島市小松島町字新港29-11	0885-32-7188		祝日(5/5,11/3除く)
	阿南市立	〒774-0011	0884-23-2020	9:00~18:00	月曜・祝日・月末
	阿南図書館	阿南市領家町本荘ケ内121	0884-23-6814	土・日 9:00~17:00	
		〒779-1235	0884-42-3111	10:00~18:00	月曜・祝日・月末
	那賀川図書館	阿南市那賀川町苧屋308-1	0884-42-3299		
		〒779-1101	0884-44-2100	10:00~18:00	月曜・祝日の翌火曜
	羽ノ浦図書館	阿南市羽ノ浦町中庄上ナカレ16-3	0884-44-2099		月末(土日月の時金曜)
	吉野川市立	〒779-3404	0883-42-5222	10:00~18:00	月曜・祝日・月末
	山川図書館	吉野川市山川町北島19-7	0883-26-4101		
		〒779-3303	0883-25-3141	10:00~18:00	水曜・祝日
	川島図書館	吉野川市川島町桑村883-1	0883-25-5382		月末資料整理日
9	阿波市立	〒771-1703	0883-35-5101	9:00~19:00	月曜・月末
	阿波図書館	阿波市阿波町東原167-1	0883-35-5109	9:00~18:00(10~3月)	
10		〒771-1602	0883-36-6455	9:00~19:00	月曜・月末
	市場図書館	阿波市市場町上野段212-2	0883-36-6456	9:00~18:00(10~3月)	
11		〒771-1506	088-695-5385	9:00~19:00	月曜・月末
	土成図書館	阿波市土成町土成字漆畑220	088-695-5515	9:00~18:00(10~3月)	
12		〒771-1402	088-696-4686	9:00~19:00	月曜・月末
	吉野笠井図書館	阿波市吉野町西条字大内13-1	088-696-5139	9:00~18:00(10~3月)	
13	美馬市立	〒779-3610	0883-53-9666	9:00~19:00	火曜・祝日
	脇町図書館	美馬市脇町大字脇町154-1	0883-53-6190		第3木曜
14		〒777-0005	0883-52-1100	9:00~17:00	火曜・祝日
	穴吹図書館	美馬市穴吹町穴吹字九反地5	0883-52-2221		第3木曜
15	三好市	〒778-0002	0883-72-2781	10:00~18:00(4-9月)	月曜・祝日
	中央図書館	三好市池田町マチ2183番地	0883-76-0514	9:30~17:30(10-3月)	
16		〒779-4802	0883-78-4311	10:00~18:00	火曜
18	佐那河内村立図書館	〒771-4101	088-679-2817	8:30~17:00	土曜・日曜・祝日
		名東郡佐那河内村下字中辺71-1	088-679-2125		
19	那賀町木頭図書館	〒771-6403	08846-8-2226	9:30~18:00	日曜・祝日
		那賀郡那賀町木頭和無田字マツギ40	08846-8-2566		
20	美波町日和佐図書・資料館	〒779-2305	0884-77-2733	10:00~18:00	月曜・祝日
		海部郡美波町奥河内字弁才天5-1	0884-77-0845	土・日 10:00~17:00	
21	牟岐町立図書館	〒775-0004	0884-72-2300	10:00~18:00	月曜・第3木曜
		海部郡牟岐町大字川長字新光寺82	0884-72-3301		祝日
	海陽町立	〒775-0202	0884-73-3591	10:00~18:00	月曜・祝日・月末
	海南図書館	海部郡海陽町四方原字旭町38-1	0884-73-3551		
		〒775-0501	0884-76-1030	10:00~18:00	月曜・祝日・月末
	宍喰図書館	海部郡海陽町宍喰浦字宍喰375	0884-76-1040		
	松茂町立図書館	〒771-0220	088-699-8722	10:00~18:00	月曜・月末
		板野郡松茂町広島字四番越6-1	088-699-8784		
25	北島町立図書館	〒771-0207	088-698-1100	10:00~18:00	月曜・第3木曜
		板野郡北島町新喜来字南古田91	088-698-1180		祝日(土日の時は開館)
26	藍住町立図書館	〒771-1202	088-692-0070	10:00~18:00	月曜・祝日
		板野郡藍住町奥野字猪熊175-2	088-692-0170		第3木曜
27	板野町文化の館	〒779-0108	088-672-5888	10:00~18:00	月曜・祝日・月末
	図書館	板野郡板野町犬伏字東谷13-1	088-672-5999		
28	東みよし町立図書館	〒779-4702	0883-82-1150	10:00~18:00(4-9月)	月曜・火曜
		三好郡東みよし町西庄字横手51	同上	10:00~17:30(10-3月)	祝日・月末(土・日除く)

# 徳島県立図書館案内図

- JR徳島駅から／徳島市営バス・徳島バス利用（約25分）
- JR牟岐線文化の森駅から／徒歩（約35分）



## 開館時間

- ・ 火曜日から金曜日まで ----- 午前9時30分から午後7時まで
- ・ 土曜日、日曜日及び祝日（振替休日を含む。） ----- 午前9時30分から午後5時まで

## 休館日

- ・ 月曜日  
ただし、国民の祝日（振替休日含む）のときは、その後最も近い休日でない日
- ・ 毎月第3木曜日（国民の祝日にあたるときは、その翌日）
- ・ 12月28日から翌年の1月4日までの日
- ・ 特別整理期間（年間10日間以内、例年1月下旬から2月上旬まで）
- ・ 臨時休館日

徳島県立図書館 年 報 平成 2 2 年度版

発行日 平成 2 2 年 6 月 1 日

発行人 〒 770-8070  
徳島市八万町向寺山  
文化の森総合公園  
徳島県立図書館  
館長 林 善章

TEL (088) 668-3500 (代)

FAX (088) 668-6904

---